

命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



命の大切さの学習教室を受けて、命の大切さが改めて分かりました。話を聴いてると苦い気持ちでいい。嬉しいになりました。小学校1年生でまだ楽しいこともあつたのに、飲酒運転の軽トラックが突っ込み、まだ歩き始めた人生が失ってしまいましたなんて私にはたえられません。悔しいです。大人なのに飲酒運転をしてしまうなんて。飲酒運転が悪いことは小学生でも分かります。でも、もう涼香ちゃんはもどってきません。一人の過ちで一人の尊い命が奪われる事故などもう二度とおこってほしくないです。そして最後の涼香ちゃんにかけた歌は色々な気持ちがこめられていて涼香ちゃんは愛されていましたねと思ひました。2人のお兄さんたちは涼香ちゃんが亡くなれてとても苦しかったかと思います。私にも1人兄がいます。私が小学校のときはたくさん話をしました。でもだんだんと成長するうちに兄の隣にいるようにならなくなっていました。命の学習を通して兄と話をしてみようと思ひます。

学校名

尾去沢中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

山口 優陽 より

この手紙から、優陽さんが命の大切さについて、改めて理解していくたいたことが感じられました。どんなことでもいいので、お兄さんとぜひお話をし、兄弟の絆を大切にしてくださいね。



命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



大山奈さんへ

私は、この講話を聞いて、大事な家族が失われたらどうなるかを考えみたら講話中に涙が止まらなくなってしまい、私自身も何度もこの世から去りてしまいたいとも多く自暴自棄になってしまったかもしれません。ですが大山奈さんの講話を聞いて、私が亡くなったら、どれだけの人が悲しかったのかが知ることができました。

今後こんな事故が起こらないよう、自分でもできることはあったら協力したいと思いました。

私の兄は1年後には免許が取得可能になります。ですので飲酒運転や交通事故の恐ろしさしっかりと伝えたいと思いました。

実は私は自閉症をもっており、自分の価値が無いと思っていました。ですが生きたくても生きられない人について自分の価値を見つめ直しました。

学校名

鹿角市立尾去沢中学校

氏名 氏名を出さない方は記入しないでください。

より

大崎さんのお話をきいてたくさんのことを考えてくれてありがとうございます。特に自分の命を大事に思ってくれたことが、うれしかったです。この世から去りてしまいたいという悲しい思いをした人や自閉症をもつ人だからこそできることやみんなに伝えられることがあると思います。そのままでも価値のある大切な存在、大切な一人だと思います。



命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



先日は、命の大切さについて教えてくださいありがとうございました。実際にお話をうけたので、理解力が深まりました。

僕は娘の死をむだにしないというのに勇気をもらいました。特に法律をつくったことです。亡くなつた娘を取り戻す事はできないけど、これから子供達を守ることはできるという前向きな気持ちに心を打たれました。娘が亡くなつて、立ち直る事が難しい中、もう、交通事故でいろんな人が亡くなつてしまふといふ気持ちを行動に表して、積極的になつてゐるといふのがすごいと思いました。

今までの思い出が一瞬にしてなくなり、家族が一気に壊れたと思います。どんなに苦しくて悔しくても、涼香ちゃんの友達のよう、いろいろな思いを分かち合える人がいる、といふのに感動しました。涼香ちゃんのお兄さんが歌った「白鳥」の歌詞が心に残りました。「君にあいたい」と遠くにいる涼香ちゃんに優しく伝えていたので、かっこいいし、たくましさを感じました。

学校名

鹿角市立尾去沢中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

上田 夏己 より

夏己さんの感じた前向きな気持ちや積極的な行動に勇気をもらつた気持ちを持ち続けてほしいと思います。夏己さんも前向きで明るく積極的な行動が出来る大人に成長できると信じています。



命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



先日は、「命の大切さ学習教室」で貴重なお話をしてくれたさりありがとうございました。大崎さんのお話を聞いて涙が出てきました。命がうばわれるというのは絶対にあってはいけない事だなと改めて分かりました。又、うばってしまう身もあるのはいけないと強く感じました。人の命はいつなくなってしまうかも分からなく、世の中には命がなくなる原因が沢山あると知りました。大崎さんのお話を聞いて私は絶対に飲酒運転や危険な行為をしない様にしようと改めました。生きている事に遠くありがたいなと思いました。いつも少し嫌な事を言われて私も言い返してしまう時があるのですが、「あの時言わなければ良かった。」と後悔しないように日頃気をつけています。自分が悪気なく言ふ言葉でも傷つけてしまうことがあると思うので、一日一回相手の気持ちになって行動したいと思いました。七くなつて悲しい気分になるのは本人もだけど、家族や友達も想像以上に悲しいんでしょうね、と分かっていました。思っていなくても自分が七くなつてしまう事も絶対ないとは言いたくないので、「自分はどんな人だと記憶されるのか」を思いながら私は生きていきたいと思いました。涼香さんの死をおだにしない様気をつけ生活していくのです。ありがとうございました。

学校名

鹿角市立尾去沢中学校

氏名 氏名を出さない方は記入しないでください。

より

大崎さんの気持ちを考えながらお話を聴いてくれて、ありがとうございました。一日一日相手の気持ちになって行動する事、本当に大切な事だなと思いました。これからの自分の事、周りの人々気持ちを大切に過ごしてくださいね。



命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



今回の話を聞いて、改めて命について考えることが出来ました。私は今まで命は大切だと分かっていても自分のことのように考えたことがありませんでした。今回、話を聞いて被害者や遺族の方がどのような気持ちになるのか、どのように今後を過ごしていくのかを知ることが出来ました。ニュースで小・中学生が事故にあつたのを知られると、かわいそうだと感じても、被害者、遺族、加害者について考えていました。涼香ちゃんの希望ある未来を身勝手な行動で奪われてしまつたことの悲しさや悔しさがとても伝わってきました。いつもと変わらないはずの日常が行きたり無くなつてしまふのがどれほど辛いことだかを知ることが出来ました。話を聞いて、命を大事にするだけでなく周りの人にも感謝しよりと思いました。たくさんの人々の協力があつて安全に過ごせていることが分かりました。涼香ちゃんのような事故が起らぬないように今回学んだことを生かしていくたいと思います。これからは、自分の命も他の人の命も大切にしていくと思いました。

学校名

鹿角市立尾去沢中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

より

毎日、ニュースで沢山の事故を見ていると、「事故」という言葉に慣れてしまいますが、事故で苦しんでいる人が多くいることを忘れてはいけませんね。周りの人への感謝を忘れないようにすること、自分を大切にし、自分の身を守ることにつながると思います。自分も周りの人も大切にして、毎日を笑顔で過ごしてください。

